

世界の国会議事堂

建設期間の長短～アメリカ合衆国と中華人民共和国～

- ▶ アメリカ合衆国(ワシントン)
- ▶ 中華人民共和国(北京)

アメリカ合衆国(ワシントン)

現在も増築・改築が進む「キャピトル・ヒル」



(©Architect of the Capitol)

アメリカ合衆国国会議事堂は、1793年初代ワシントン大統領の時代に着工されました。その後、幾度かの火災、戦火に遭いながらも、改築・拡張を繰り返し、1863年には先端にブロンズの「自由の女神像」が置かれ、現在の白いドームの偉容を整えたのは1868年。着工以来実に4分の3世紀を経た後のことでした。

中華人民共和国(北京)

中華人民共和国の国会にあたる全国人民代表大会が開かれる「人民大会堂」の命名者は、中国建国の父・毛沢東です。碑文は鄧小平(トウ小平)が揮毫しています。着工は1958年11月、30,000人の労働者を動員し、翌年9月までのわずか10箇月で完成しました。

天安門広場から人民大会堂を望む



(©新華社)

問い合わせ先

国土交通省 国土計画局 首都機能移転企画課

Tel: 03-5253-8366 Fax: 03-5253-1573 E-mail: itenka@mlit.go.jp